

ペトロレオ ブラジレイロ ADR (PBR)

【セクター】 エネルギー

信買

【市場】 NYSE

【企業概要】

1953年設立のブラジル国営石油会社です。世界最大級の原油・天然ガス生産会社です。また、時価総額は南米最大級です。原油や天然ガスの探鉱、生産、精製等を行っています。深海（深さ300-1500m）・超深海（1500m超）での探鉱・生産に強みがあります。確認埋蔵量の多くはブラジル南東部の沖合にあるカンボス海盆とサントス海盆にあります。主要セグメントは探鉱・生産、精製・輸送・マーケティング、ガス・パワーです。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース）

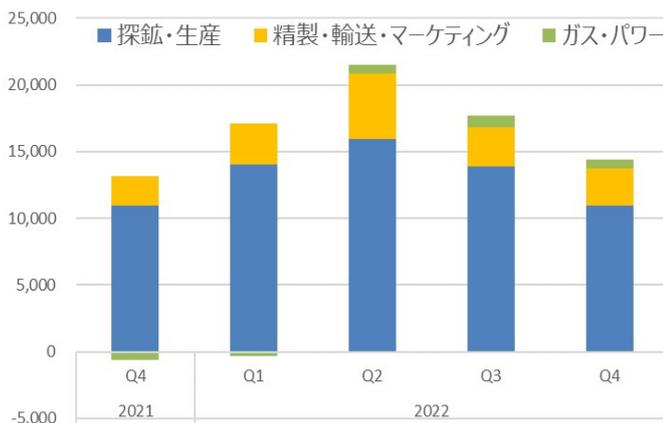
決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
21.12期	83,966	19,798	3.04	2.84	10.7	30.7	40.0
22.12期	124,474	36,549	5.60	6.62	10.5	50.2	37.3
23.12期（予）	98,411	21,566	3.36	-	13.1	27.8	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）会社資料、BloombergのデータよりSBI証券作成

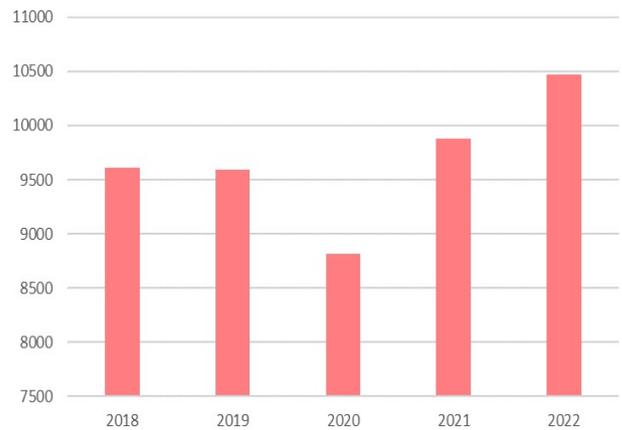
【主要指標】

主要セグメントの調整後EBITDA（百万ドル）



（出所）会社資料よりSBI証券作成

確認埋蔵量（石油換算百万バレル）



（出所）会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】

ブラジルの深海・超深海油層での事業活動に注力しています。およそ50年に及ぶブラジル沖合での開発を背景とした専門性を有しており、同分野ではリーディングカンパニーです。2023-2027年の投資計画は780億ドルでこのうち83%は探鉱・生産に振り向ける予定です。2023年以降も主要プロジェクトの立ち上がりが予定されており業績拡大への期待が跟我们われます。なお、日本の三井海洋開発はペトロプラスがオペレーターを務めるブラジル沖合サントス海盆内のプレソルト層メロ鉱区（海底油田）向けに浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備の建造を行いました。

【見通し・注目点】

2022年10-12月期は売上高が前年比26%増、調整後EBITDA（利子・税金・償却前利益）が同23%増と2桁の増収増益でした。製品別ではディーゼルやガソリン、ジェット燃料等が前年比で増収でした。セグメント毎の調整後EBITDAは探鉱・生産が同横ばい、精製・輸送・マーケティングが同28%増、ガス・パワーは黒字転換でした。予想PERは3倍強で、米国のエネルギー株に比べて割安感があると思われる。

## 本レポートに関するご注意事項

- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

## 手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。